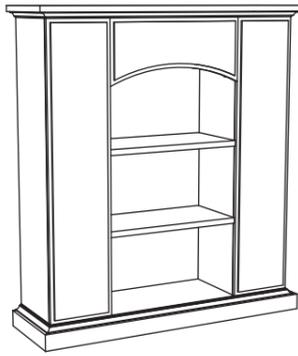


プラスドライバーをご用意下さい
(※マントルピース型シェルフMのみ)



マントルピース S



マントルピース M

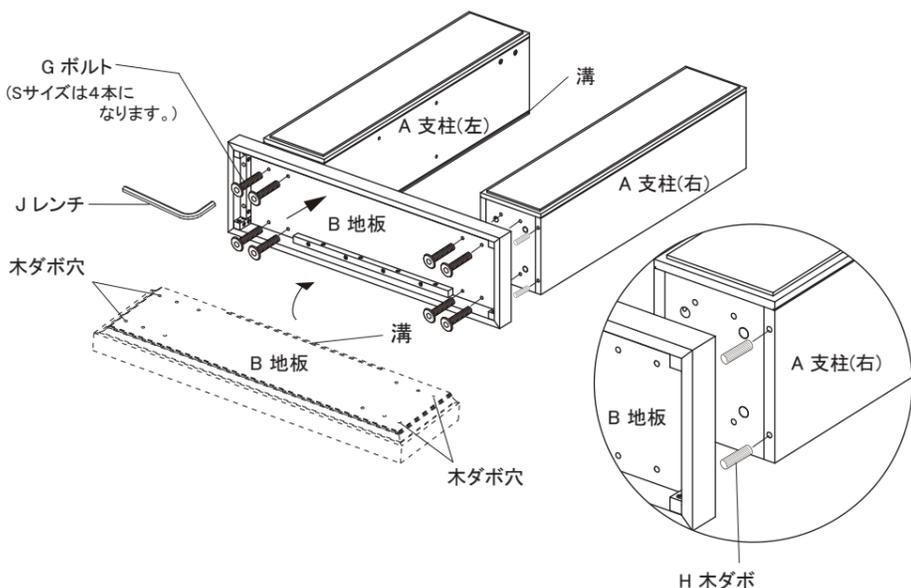
梱包内容 ※ 組み立てを始める前に下記内容を必ずご確認ください。

A 支柱 マントルピース S マントルピース M ×1セット	B 地板 マントルピース S マントルピース M ×1	C 天板 マントルピース S マントルピース M ×1	
D 幕板 ×1	E 棚板 ×2	F 背板 ×1	
G ボルト マントルピース S ×14 マントルピース M ×22	H 木ダボ ×8	I 棚ダボ ×8	
J レンチ ×1	K フェルト ×4 ※マントルピース Mのみ付属	L ベルト ×1	
M ネジ(小) ※マントルピース Mのみ付属 ×1	N ネジ(大) ※マントルピース Mのみ付属 ×1	O ワッシャー ※マントルピース Mのみ付属 ×2	P プラグ ※マントルピース Mのみ付属 ×1

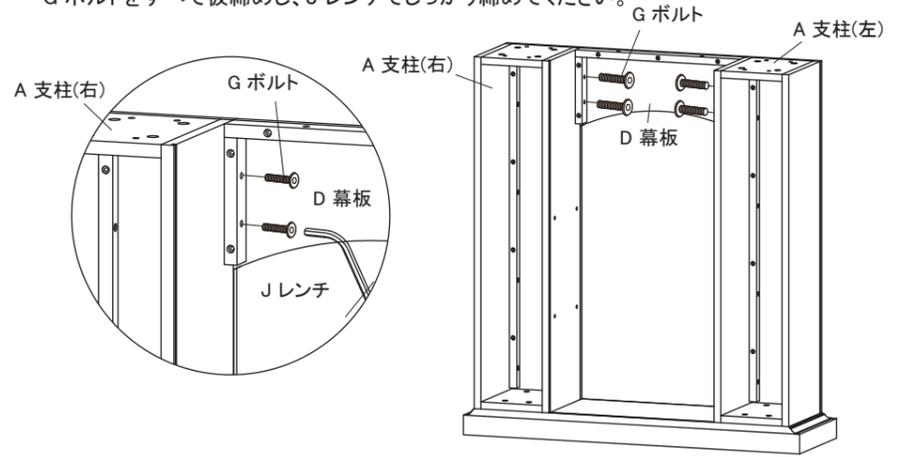
⚠️ 取り扱い注意事項

- ※ 組み立てる前に全部品の数量を御確認下さい。
- ※ 毛布等の柔らかい布を敷き、その上で組み立てして下さい。
- ※ 必ず二人以上で組み立てして下さい。
- ※ 組み立て中、および完成後の商品を移動する際、押ししたり引いたりしないで下さい。事故、破損の原因となります。
- ※ ボルトの締め付けはもれなく確実に行って下さい。締め付け不足でのご使用は大変危険です。また、ボルトに緩みがないか定期的に確認し、増し締めをして下さい。
- ※ 重量がありますので、十分に注意して組み立てをして下さい。

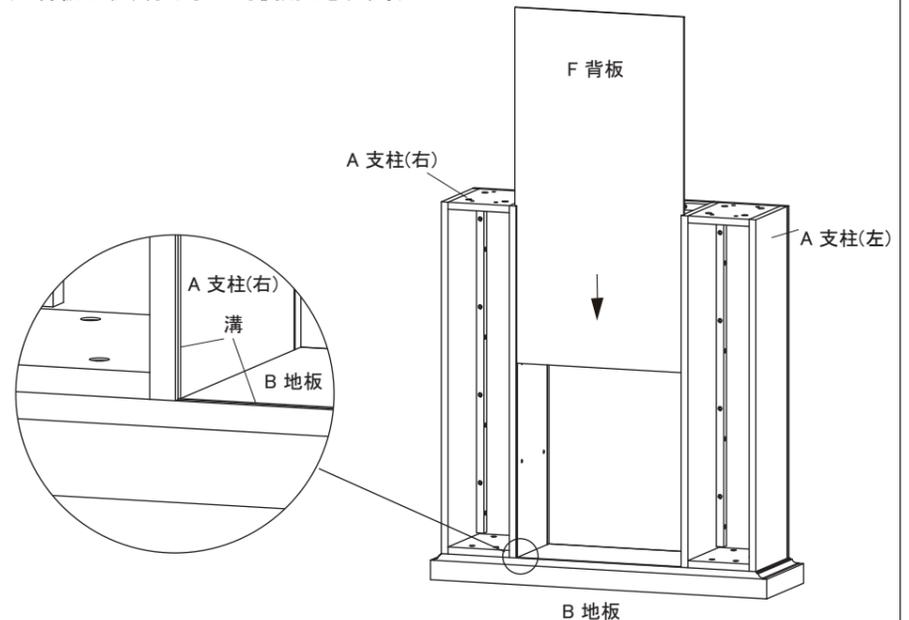
1 ※組立説明書の絵はマントルピースMになります。
 A 支柱とB 地板の溝がある方を下側にくるようにして置きます。
 左右のA 支柱にH 木ダボを差し込みます。
 A 支柱とB 地板を木ダボ穴に合わせ取り付けます。
 G ボルト(Sサイズ×4本/Mサイズ×8本)をB地板に取り付け仮締めして下さい。
 A 支柱とB 地板の溝の位置を合わせて、J レンチでG ボルトをしっかり締めて下さい。



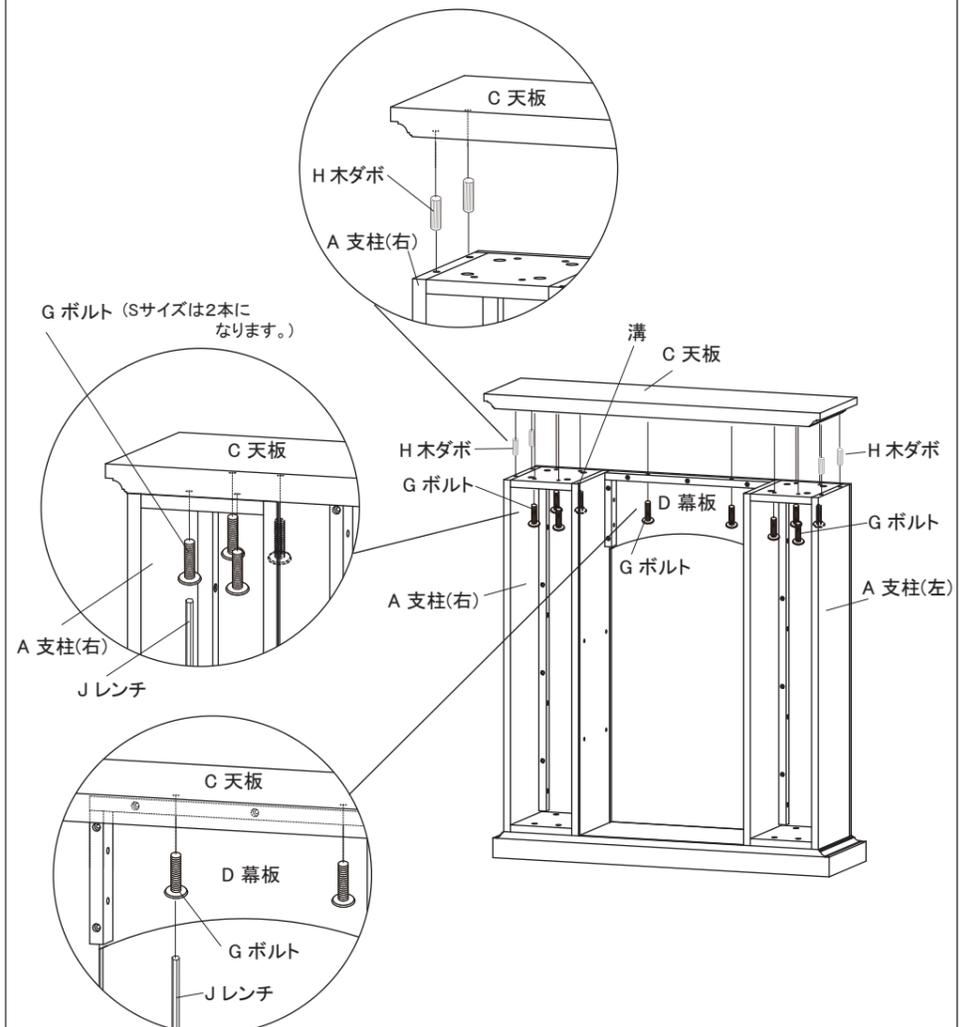
2 左右のA 支柱を必ず支えながら、本体を起こして下さい。
 D 幕板をG ボルトでA 支柱に取り付けます。
 G ボルトをすべて仮締めし、J レンチでしっかり締めて下さい。



3 F 背板をA 支柱の溝に入れて差し込み、B 地板の溝までしっかり差し込んで下さい。
 (※A 支柱とB 地板の溝が合っていることを必ず確認して下さい。溝の位置があっていない場合は、1 に戻りB 地板に取り付けたG ボルトを緩め溝の位置を合わせて下さい。)
 (※背板は取り付けなくても使用できます。)

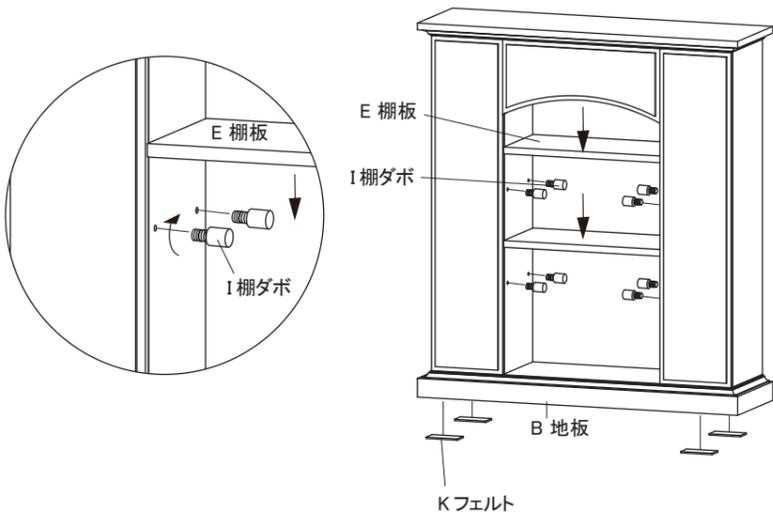


4 左右のA 支柱にH 木ダボを差し込みます。
 A 支柱とC 天板を木ダボ穴に合わせて取り付けます。
 (※C 天板とD 幕板のボルト取り付け穴の位置を確認して取り付けして下さい。)
 左右のA 支柱にG ボルト(Sサイズ×各2本/Mサイズ×各4本)を取り付け仮締めして下さい。
 G ボルト(2本)をD 幕板に取り付け仮締めして下さい。
 J レンチですべてのG ボルトをしっかり締めて下さい。



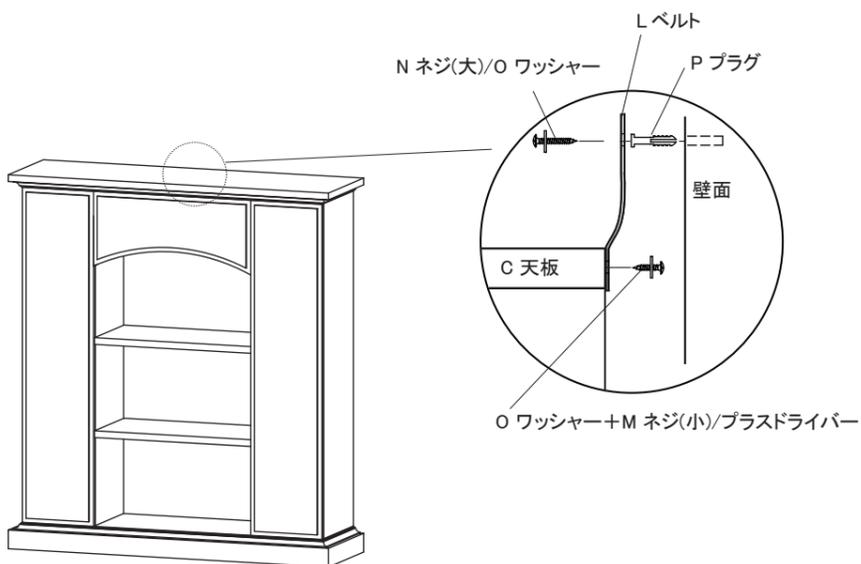
⚠️ 注意 ※使用するボルトの締め付けはもれなく確実に行って下さい。締め付け不足でのご使用は大変危険です。また、ボルトに緩みがないか定期的に確認し、必要に応じて増し締めをして下さい。

- 5** Kフェルトを任意にて取り付けてください。
 (※Kフェルトを取り付ける場合は、本体を寝かせて下さい。)
 本体にI棚ダボを取り付けたあと、E棚板を設置し、マントルピースSは完成となります。



- 6** プラスドライバーをご用意下さい

転倒防止用のLベルトをOワッシャー/Mネジ(小)でC天板後側の下穴の位置に取り付けます。LベルトをOワッシャー/Nネジ(大)で壁面に取り付け、固定して完成です。



注意 ※使用するボルトの締め付けはもれなく確実に行って下さい。締め付け不足でのご使用は大変危険です。また、ボルトに緩みがないか定期的に確認し、必要に応じて増し締めをして下さい。